



企業も
従業員も
守れる。

急性腎障害リスクを見える化する業界初の簡易尿キット

熱中症リスク Pro

を導入し、安全対策を強化しませんか？

本商品は研究用試薬であり、診断や治療目的には使用できません

【熱中症リスクProの特徴】

簡単測定

尿を使い、現場で
すぐに結果が分かる

信頼性

臨床研究(*)で
実証されたデータ

携帯性

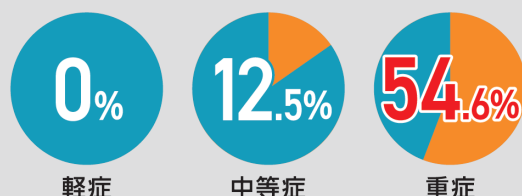
小型で持ち運び可能
どこでも測定可能

*Sci Rep. 2025,15:5255, Sci Rep. 2025,15:7197, Nephrol Dial Transplant. 2023,38:644 などに報告

☑ 熱中症による臓器障害・重症化のリスクを尿で簡単チェック

スポーツや激しい作業・労働等によって起きる労作性熱中症は死亡率が低いとされる一方で急性腎障害(AKI)のリスクが高く腎障害の合併率は熱中症の程度と関連します。体力に自信がある人ほど要注意! 自覚症状が出にくく、気づいたときには手遅れに…。熱中症は、知らないうちに腎臓へダメージを与えることもあります。

腎障害合併率



熱中症の重症化リスクを見える化する業界初の商品

わずか
15分

熱中症リスク Pro

【使用時のイメージ】

- 01 安全な環境への移動と身体冷却
- 02 発症者を涼しい場所へ移動させ、衣服を緩めます。
首の周り、脇の下、足の付け根などを重点的に冷やします。
- 03 意識と水分摂取の確認
- 04 経口補水液の摂取
発症者が自力で飲める場合、経口補水液などを少量ずつ、頻りに摂取させます。
この場合、水だけでは体内の電解質バランスを崩す可能性があります。
- 05 尿検体の採取
十分な休息後に、排尿可能であれば、付属の容器に尿を少量採取します。
- 06 「熱中症リスクPro」に尿を滴下して、
テストラインの確認

詳細はこちら



1箱に10個入り(10回分)

希望小売価格29,800円/箱(税抜)

【使用方法】

付属品

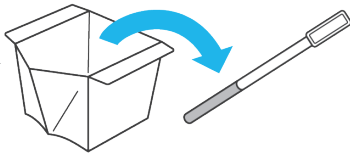
- テストカセット
- 折りたたみ採尿カップ
- 使い捨てスポイト
- 説明資料

用意するもの

- 15分が計れるタイマー

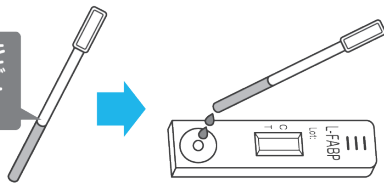
1 採尿カップに少量の尿をとる(底から2cmくらいが目安)。

採尿カップの
2分の1程度



2 カップの尿をスポイトの目盛線(0.1mL)の高さまで吸い、吸った全部の尿をテストカセットの丸い滴下口に排出する。

スポイトの目盛線を
ややこえる高さまで
尿を吸い上げる。

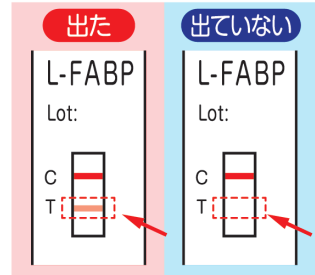


3 すぐに15分計測を開始する。



滴下してから
15分後に結果を
確認してください。

「T」の文字の横にラインが…



Tラインが出たなら熱中症の重症化リスクのサイン。
暑熱環境での作業・運動の中止、病院の受診をお勧めします。
なお、Tラインが出ない場合でも症状がある場合には病院の
受診をお勧めします。
(Cラインが出ない場合は、テストをやり直してください)

※ご使用前にキット内容がすべてそろっているか、破損等がないかお確かめください。

熱中症リスクProについて
お問い合わせはこちら
<https://fabp.jp/public/1-5.php>



販売者：株式会社北村
製造販売元：タイムウェルメディカル株式会社
東京都文京区湯島2-16-10 マスビル2F